

平成30年7月11日

各 位

会 社 名 株式会社明光ネットワークジャパン
代表者名 代表取締役社長 田上 節 朗
(コード番号 4668 東証第一部)
問合せ先 執行役員管理本部長 木下 和 重
(TEL. 03-5860-2111 代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年7月11日開催の取締役会において、平成29年10月12日に開示致しました平成30年8月期（平成29年9月1日～平成30年8月31日）の業績予想を下記のとおり修正することを決議致しましたので、お知らせ致します。

記

当第3四半期における経営成績を鑑み、通期連結業績予想数値を前回発表より下方修正致します。

売上高につきましては、基幹事業である明光義塾事業において、新しい学習指導サービスの導入、学習コンテンツの拡充、ブランディングの刷新及びマーケティング機能強化を図ったものの、春の入会生徒数が低調に推移しました。また、予備校事業においては競争激化等の影響により、春の入学生徒数が計画を下回る等、厳しい結果となりました。その他事業につきましては、概ね好調に推移しております。

生徒数回復の遅れに伴う第4四半期での講習売上への影響、並びに予備校事業における生徒数の計画未達による売上への影響等を鑑み、連結売上高につきましては前回発表より1,295百万円減少（増減率△6.3%）の19,120百万円に下方修正致します。

利益につきましては、売上高の下方修正による利益減少に加え、第3四半期累計期間までに行ったブランディング刷新及びマーケティング機能強化による販売促進費等の増加等により、連結営業利益につきましては、前回発表より731百万円減少（増減率△36.4%）の1,280百万円に、連結経常利益につきましては、前回発表より710百万円減少（増減率△33.8%）の1,390百万円に、それぞれ下方修正致します。

また、国際人材開発株式会社が運営する「JCL I日本語学校」の校舎移転（平成30年10月予定）に伴う原状回復工事や固定資産除却等の費用を見積計上した特別損失50百万円発生等により、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表より461百万円減少（増減率△38.7%）の730百万円にそれぞれ下方修正致します。

配当金につきましては、平成30年4月12日（第2四半期決算短信）に発表致しました平成30年8月期期末配当金21円（予想）、年間配当金42円（予想）の修正はございません。

平成30年8月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年9月1日～平成30年8月31日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表（A）	20,415	2,011	2,100	1,191	44.85円
今回発表（B）	19,120	1,280	1,390	730	27.49円
増減額（B-A）	△ 1,295	△ 731	△ 710	△ 461	-
増減率（%）	△ 6.3	△ 36.4	△ 33.8	△ 38.7	-
（参考） 前期連結実績 （平成29年8月期）	19,383	2,615	2,806	2,042	76.92円

以 上